

東京大学物性研究所技術職員の公募について

下記により技術職員を公募します。

1. 研究施設名および公募人員数

東京大学物性研究所附属中性子科学研究施設
一般技術職員または技術専門職員 1名

2. 勤務地・職務内容

(勤務地) 〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方 106-1
東京大学物性研究所 附属中性子科学研究施設
(職務内容)

当施設が運営している中性子散乱全国共同利用において、実験装置の維持管理と利用者の実験支援を行う。また、放射化物・危険物の管理、共同利用運営（課題申請・審査・来所手続など）のシステム構築などの技術的な専門業務と管理、物品の購入や業者とのやりとりなどを行う。

3. 契約期間

期間の定めなし

4. 勤務条件

① 勤務日および勤務時間：月曜日～金曜日 1日の勤務時間は7時間45分とします。

※ 休憩時間（昼休み）は45分とします（60分とすることも可）。

※ 業務上の必要がある場合には、所定の勤務時間を超え又は次項「②休日」に定める日に勤務を命ずることがあります。また、労基法第36条の規定に基づく協定の定めるところにより、同法第32条に定める法定労働時間を超えた時間又は同法第35条に定める法定休日に勤務を命ずることがあります。

② 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

③ 休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇等の制度があります。

④ 育児休業・介護休業制度があります。

⑤ 給与：学歴、経歴等を考慮し、規定により決定。昇給制度あり。

⑥ 諸手当：支給要件を満たす職員に対し、次の手当等が支給されます。

1) 扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当

2) 期末手当及び勤勉手当（6月期、12月期の賞与に相当する手当）

※ その他就業規則の定めるところによります。

⑦ 試用期間：採用された日から6か月間。

⑧ 加入保険：文部科学省共済組合(健康保険、厚生年金保険)、雇用保険、労災保険

5. 応募資格

放射線を取り扱う大型施設（JAEA や J-PARC など）における大型装置を用いた作業や実験補助の経験が2年以上あること。クレーン運転士、危険物取扱者、高圧ガス製造保安責任者、電気工事士などの免許・資格を有することが望ましい。また、パソコンを用いて文書や表などの作成ができること。

6. 公募締切

令和5年10月6日（金）必着

7. 着任時期

令和6年4月1日（予定）

8. 提出書類

○ 履歴書（東京大学統一履歴書フォーマット

http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html より入手）

○ 職務経歴および内容（職務経験のある場合、A4用紙1-2枚程度）

○ 自己アピール（A4用紙1-2枚程度）

9. 書類提出先

「附属中性子科学研究施設 技術職員応募書類在中」の旨を朱書し、下記住所まで書留にて郵送すること。

〒277-8581 千葉県柏市柏の葉5丁目1番5号

東京大学物性研究所総務係

電話 04(7136)3207

e-mail issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp

10. 問い合わせ先

東京大学物性研究所 附属中性子科学研究施設 施設長・教授 山室 修

電話 04(7136)3494

e-mail yamamuro@issp.u-tokyo.ac.jp

11. 選考方法

書類選考および面接選考を行い審査決定する。ただし、適任者のない場合には決定を保留する場合がある。

12. 募集者名称

国立大学法人東京大学

13. その他

・東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。なお、お送りいただいた応募書類等は返却いたしませんので、ご了解の上お申込み下さい。また、履歴書は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

・受動喫煙防止措置の状況　：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

令和5年9月1日

東京大学物性研究所長

廣井　善二